

巻 頭 言

紀要発行にあたって

仙台青葉学院短期大学学長
鈴木 一 樹

このたび本学研究紀要第12巻第1号を発行いたしましたので、皆様方のご高覧に処する次第です。

さて、新型コロナウイルスの影響により社会環境は一変しました。本学においてもこれまで経験したことのない事態への対応を余儀なくされることとなりました。感染予防対策の徹底は言うまでもありませんが、オンライン授業の実施及びそれに伴う通信環境の整備を始め、学内において幾多の議論を重ねながら諸々の対応を進めてまいりました。その際に我々が重視したのは、このような状況においても教育の質を落としてはならないということでした。これは言葉で言うのは簡単ですが決して容易なことではなく、教職員にかかる負担には計り知れないものがあったことと思います。

このような未曾有の事態への対応に日々心血を注いでいる本学教職員に対し改めて感謝を申し上げる次第です。

本紀要では、リハビリテーション学科、こども学科、観光ビジネス学科の教員による「原著論文」、「研究論文」、「実践報告」、「研究報告」を掲載しております。コロナ禍という極めて異例の事態のもとで激務にあたりながら投稿された教員の方々には改めて敬意を表する次第です。いかなる状況に置かれてもこうして研究実績が積み重ねられて行くことは本学にとって大変喜ばしいことです。

新型コロナウイルスは未だ終息する気配がありませんが、本学としては引き続き様々な創意工夫を重ねながら教育と研究を両輪とした本学独自の路線を一步一步進んでまいりたいと思います。

今後、本学紀要が学術誌としてさらに充実したものとなり、本学の知的財産がより蓄積され本学の発展に寄与することを期待し、私からのご挨拶とさせていただきます。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。